

岡山市男女共同参画社会の形成の
促進に関する基本計画
(計画期間:平成29年度~平成33年度)

第4次 さんかく プラン

概要版

～性別にかかわらず、
市民一人ひとりの個性が輝く
「住みよいまち、住みたいまち」の
実現をめざして～

計画の概要

計画策定の趣旨

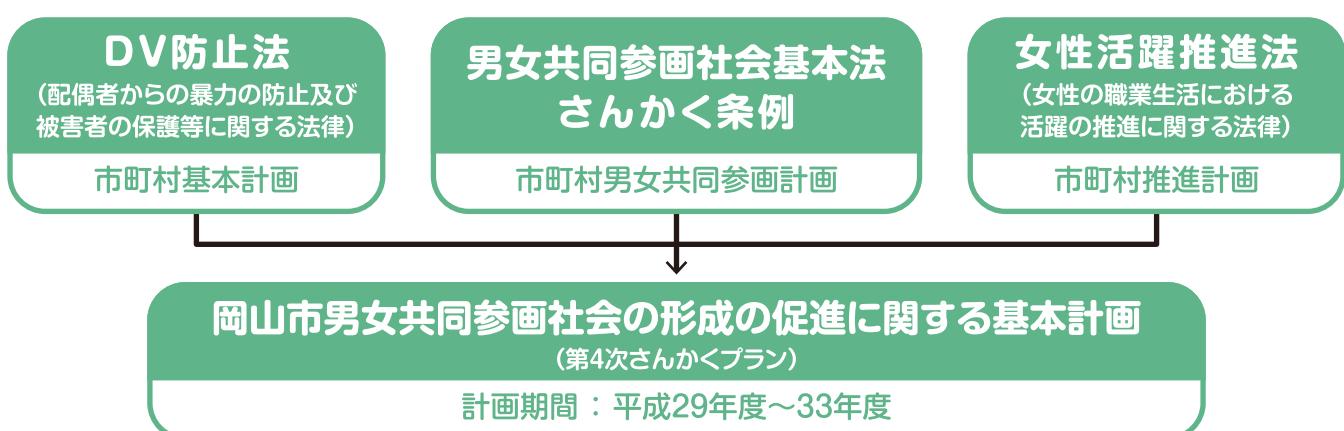
本市では、平成14年に「岡山市男女共同参画社会の形成の促進に関する基本計画(さんかくプラン)」、平成19年に「新さんかくプラン」、平成24年に「第3次さんかくプラン」を策定するとともに、平成22年に「岡山市DV対策基本計画」を策定し、男女共同参画社会の実現に向け、市民や事業者等との協働による取組を推進してきました。

しかしながら、固定的な性別役割分担意識の解消や、配偶者等からの暴力の根絶など、依然として多くの課題が残っています。また、少子高齢化が進む中、あらゆる分野において、性別にかかわらず誰もが個性や能力を発揮することは、社会の多様性と活力を高めるためにも極めて重要となっています。

これらの課題を踏まえ、男女共同参画社会の形成の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、「第4次さんかくプラン」を策定しました。

計画の位置づけ

本計画は男女共同参画社会基本法及びさんかく条例に規定する基本計画です。また、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく計画として位置付けます。



計画の基本理念

本計画は、「さんかく条例」に規定する7つの基本理念に基づき策定するものです。



基本目標 I

性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され
安心して暮らせる明るいまちの実現

重点目標1 個人としての尊厳の尊重及び性別に基づいて起こる人権侵害禁止

- ・男女共同参画を推進する教育や生涯学習の充実と、人権を尊重した表現の推進のための基盤づくり
- ・職場や学校、地域などあらゆる場における性別にかかわるハラスメントの防止
- ・貧困対策など、困難を抱える女性や子どもへの支援

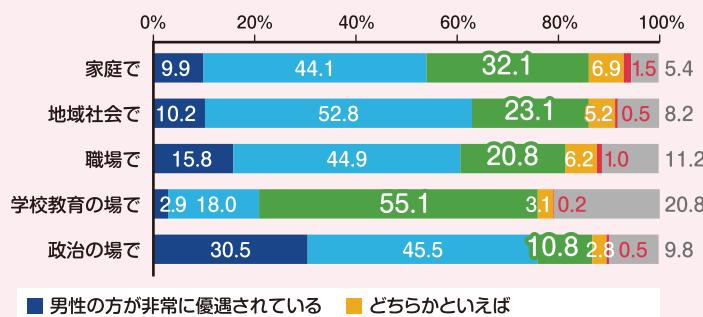
重点目標2 配偶者等からの暴力防止及び被害者支援の推進(DV対策基本計画)

- ・暴力を生まないための予防教育を含めた市民への啓発や学校における人権教育の推進
- ・DV等の相談体制の充実と関係機関との連携強化
- ・被害者の保護や自立に向けた支援

重点目標3 性と生殖の健康と権利の確保及び生涯を通じた健康支援

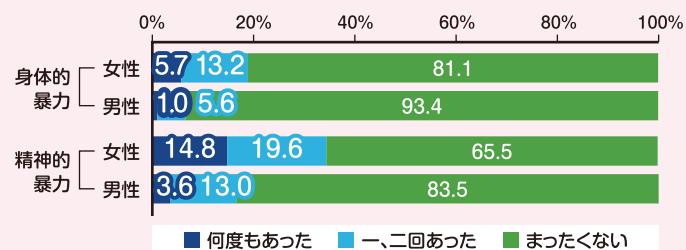
- ・生涯にわたる健康づくりについての啓発や支援
- ・性と生殖の健康と権利や性の多様性についての理解促進
- ・HIV／エイズや性感染症・薬物乱用防止に関する教育の推進

男女の地位の平等について



- 男性の方が非常に優遇されている
■ どちらかといえば女性の方が優遇されている
■ 男性の方が優遇されている
■ 平等になっている
■ 女性の方が非常に優遇されている
■ わからない

DV・デートDVの経験の有無について



- 何度もあった ■ 一、二回あった ■ まったくない

- ・男女の地位が平等になっていると考える人の割合が5割を超えるのは「学校教育の場」のみ。
- ・身体的暴力は女性が約2割、男性が約1割、精神的暴力は女性が3割半ば、男性が1割半ば経験している。

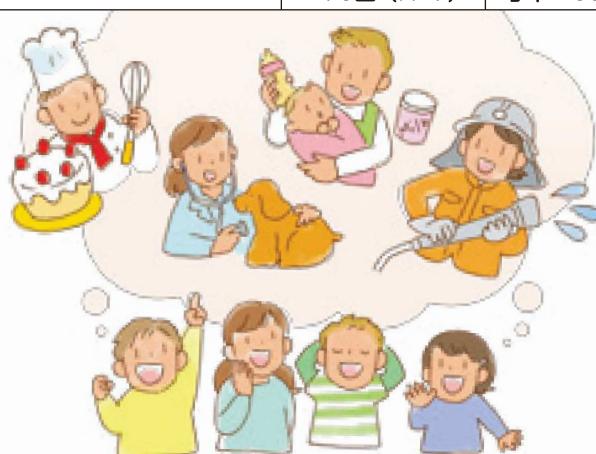
計画の数値目標・成果指標

(平成27年度市民意識・実態調査)

数値目標	現状値	目標値(H33)
小中学校において男女平等の内容を含んだ授業を実施したクラスの割合	100% (H27)	100%
保育所・幼稚園・認定こども園において男女平等の視点から保育・教育や保護者への啓発に取り組んだ園の割合	100% (H28)	100%
「さんかくカレッジ」講座内容の情報発信回数	—	毎年 15回以上
市の実施する性別に関わるハラスメント研修・出前講座の受講者数	267人 (H27)	毎年 700人以上
市の実施するDV・デートDV防止啓発講座等の受講者数	501人 (H27)	毎年 500人以上
市の実施するエイズ・性感染症・性教育に関する出前講座開催数	76回 (H27)	毎年 80回以上

成果指標（成果指標は数値を設定せず、割合の上昇をめざす）

- 小中学生の男女平等感
「男女共同参画社会」という言葉の認知度
子どものインターネット使用におけるフィルタリング普及率
職場における性別に関わるハラスメントへの対応度
公的相談機関の周知度
DV・デートDVに対する認識度
中学生の性に関する相談の充実度
健康診査(健診)の受診率
「LGBT」という言葉の認知度



基本目標Ⅱ

性別にかかわらず、多様な意見が生かされ 互いの生き方を認め合えるまちの実現

重点目標4 固定的な性別役割分担の解消

- ・固定的な性別役割分担意識の解消に向けた効果的な啓発の推進
- ・女性の参画が少ない分野における男女共同参画の推進
- ・男女共同参画の視点に立った広報や情報の収集・提供の促進

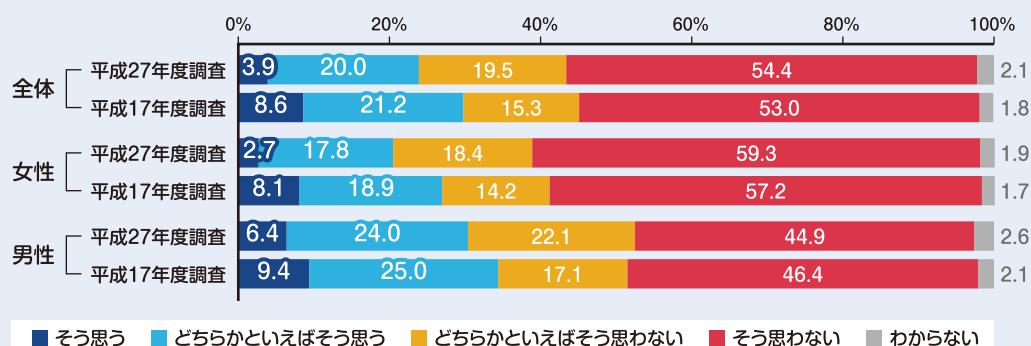
重点目標5 國際的な取組についての理解及び協調、連携

- ・国際社会における男女共同参画の動向や、外国の優れた取組についての学習機会の充実
- ・本市に暮らす外国人の多様な意見が反映される市政運営
- ・国際理解を深めるための地域における交流の促進

重点目標6 市と市民等とのパートナーシップによる協働

- ・市民や関係団体、企業、学校、NPOなど多様な主体と連携した取組の推進
- ・地域活動に取り組む担い手づくりや地域の主体的な活動への支援
- ・男女共同参画社会推進センター「さんかく岡山」の機能の充実

男性は外で働くもの、女性は家庭を守るものという考え方について



平成17年度調査と比較すると、固定的な性別役割分担意識をもつ人の割合は減少傾向にあるものの、依然として残っている。

計画の数値目標・成果指標

数値目標	現状値	目標値(H33)
市の実施する固定的な性別役割分担意識を解消するための啓発講座の受講者数	7,456人 (H27)	毎年 6,000人以上
市の実施する世界の動きや国際的な取組についての講座・研修の受講者数	314人 (H27)	毎年 300人以上
「さんかくウイーク」への参加者数	3,792人 (H27)	毎年 3,000人以上
「さんかくウイーク」へのさんかく岡山登録団体の参加率	41.8% (H27)	50%

成果指標（成果指標は数値を設定せず、割合の上昇をめざす）
固定的な性別役割分担意識の解消度
男性の家事、子育て分担割合
事業者における固定的な性別役割分担の解消度
「ジェンダー」という言葉の認知度
岡山市に住み続けたい外国人の割合
「さんかくウイーク」の認知度
「さんかく岡山」の事業内容の認知度



基本目標Ⅲ

性別にかかわらず、誰もが能力を発揮し活躍できる活力あるまちの実現(女性活躍推進計画)

重点目標7 仕事と生活の調和の推進

- ・仕事と生活の調和についての社会全体の意識の醸成
- ・長時間労働の是正や多様で柔軟な働き方の推進
- ・仕事と子育てや介護等との両立支援策の充実

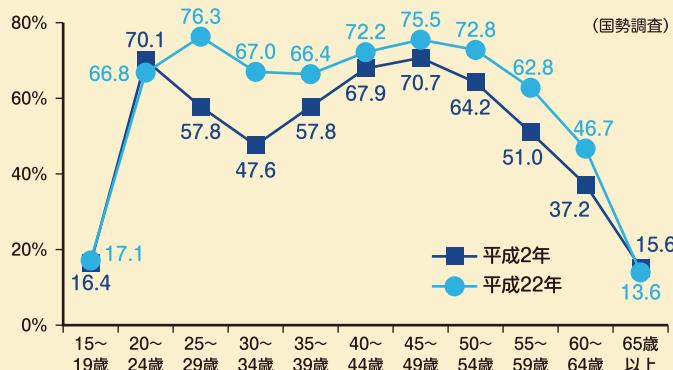
重点目標8 働く場における女性の活躍推進

- ・企業への啓発や優れた取組の情報発信等による働きやすい職場環境づくりの促進
- ・女性の希望に応じた働き方の実現に向けたキャリア形成や再就職、創業のための支援

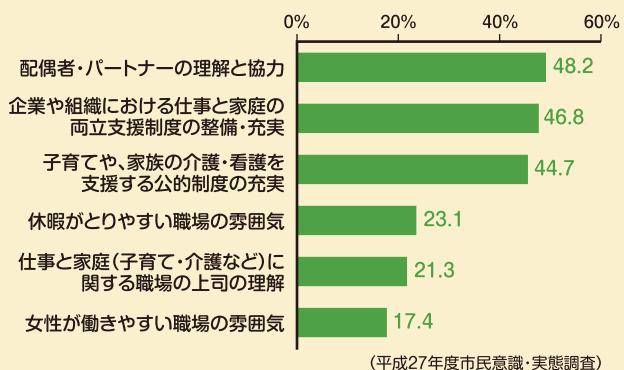
重点目標9 政策・方針の決定過程への男女共同参画の促進

- ・行政の政策決定過程における男女共同参画の推進
- ・企業や農林水産業、地域など、さまざまな分野の活動における方針決定への女性の参画促進

女性の年齢階級別労働率(岡山市)



女性が働き続けるために必要なこと(上位6項目)



- ・女性の労働率は出産や子育てなどの影響で30歳代を谷とするM字カーブを描いている。
- ・女性が働き続けるために必要なこととして、配偶者等の協力や仕事と家庭の両立支援制度の充実を挙げる割合が高い。

計画の数値目標・成果指標

数値目標	現状値	目標値(H33)
保育所等の待機児童数	729人 (H28.4.1)	0人
市の実施する男性管理職向けセミナーの受講者数	65人 (H27)	毎年 100人以上
放課後児童クラブの入所希望に対する入所児童の割合	87.7% (H28.4.1)	100%
市の実施する企業における女性活躍推進の啓発講座等の受講者数	323人 (H27)	毎年 300人以上
市の実施する再就職支援講座受講者のうち就職に向けて活動した人の割合	70% (H27)	毎年 80%以上
市の審議会委員の割合	女性41.5%、男性58.5% (H28.4.1)	いずれの性の委員も40%以上
市職員の女性管理職の割合	9.5% (H28.4.1)	15%

成果指標（成果指標は数値を設定せず、割合の上昇をめざす）
父親の育児への積極的参加率
男性の介護参加率
仕事と生活とのバランスの満足度
女性管理職を増やす取組を行っている事業者の割合
単位町内会長の女性の割合
PTA会長の女性の割合



岡山市のめざす男女共同参画社会

～性別にかかわらず、市民一人ひとりの個性が輝く「住みよいまち、住みたいまち」～

家庭では

家族一人ひとりが家事や子育て、介護等に参加し、お互いを尊重しながら、充実した暮らしを送っています。



学校では

人権尊重を基盤にした男女共同参画について理解を深め、多様性を認め合う心を育んでいます。



私たちが めざす 未来図

職場では

性別にかかわらず、誰もが仕事と生活の調和を大切にしながら働き、能力を十分に発揮しています。



地域では

性別や慣習にとらわれることなく、PTAや町内会など、さまざまな地域活動が活発に行われています。



男女共同参画社会の実現に向けて、男女共同参画社会推進センター（さんかく岡山）を拠点として、市・市民・事業者等との協働により、第4次さんかくプランの施策を推進します。

第4次さんかくプラン

岡山市男女共同参画社会の形成の
促進に関する基本計画
(計画期間:平成29年度～平成33年度)

概要版

岡山市 市民協働局 女性が輝くまちづくり推進課

平成29年3月発行

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号

TEL 086-803-1115 FAX 086-803-1845

URL:<http://www.city.okayama.jp/shimin/danjo/index.html>